

## SUCCESS STORY

# 芝浦工業大学が、 教職員・学生が利用する Microsoft 365のデータ保護に NetApp SaaS Backupを採用



**オンライン授業、情報共有、  
コミュニケーションなど、  
充実した教職員・学生向けサービスを  
支える基盤を強化**

芝浦工業大学が、およそ10,000名の教職員と学生向けにMicrosoft 365のサービスを拡充させています。本格的に導入されたオンライン授業、学内で活用される様々なドキュメント・ファイルの共有、メールやチャットによるオンラインコミュニケーションなど——Microsoft 365は、大学のあらゆる活動を支える基盤として欠かせないものです。芝浦工業大学では、重要度の高まるSharePoint、Exchange、Teamsなどのデータ保護に、クラウドバックアップサー

ビス「NetApp SaaS Backup」を採用。大規模なMicrosoft 365環境におけるバックアップの自動取得からファイル単位でのリカバリまで、効率的かつ安心・安全な運用を実現しています。

### **世界に学び、世界に貢献する グローバル理工学人材の育成**

芝浦工業大学は、建学の精神「社会に学び、社会に貢献する技術者の育成」を实践し、創立100周年を迎える2027年までに「アジ

## 無制限 のストレージ容量、 24時間365日のサポート

ア工科系大学トップ10」としてのポジションを獲得すべく大学改革を推進しています。グローバル化が進む現代社会を視座に、新たに掲げた目標は「世界に学び、世界に貢献するグローバル理工学人材の育成」です。情報システム部 情報システム課の佐藤剛氏は次のように話します。

「ものづくりの幅広い分野を網羅する4学部16学科1課程、1研究科9専攻を擁し、芝浦・豊洲・大宮の3つのキャンパスでおよそ9,000名が学んでいます。高度な専門知識と技術をあわせ持ち、世界で活躍できる人材を育成するための環境整備にも力を注いでいます。豊洲キャンパスでは、2022年の竣工を目指して14階建て新校舎の建設が急ピッチで進められています」

芝浦工業大学では、「Scomb(スコーム)」と呼ばれる教職員・学生向けポータルを提供しており、高度なLMS(学習管理システム: Learning Management System)機能を統合しています。

「LMSでは、オンラインでの教材の共有、課題の提示・提出、テストの実施、質問やディスカッションなど、授業を円滑に行うための様々な機能が活用できます。授業時間の内外で利用できる学習支援の基盤システムであり、教員と学生のコミュニケーションの場としての役割も担います」(佐藤氏)

“Microsoft 365による様々なサービスを積極的に展開できるのも、NetApp SaaS Backupによってバックアップが安全に取得され、いざというときに速やかに復旧できる環境があっこそ。高い信頼性を備えたストレージ製品を提供し続けてきたネットアップならではの安心です”

芝浦工業大学 情報システム部 情報システム課  
佐藤 剛氏

しかし、2020年春から大幅に増加したオンライン授業・動画配信授業は、芝浦工業大学の授業運営にも大きな影響を及ぼしました。オンプレミスで運用してきたScombシステムも、かつてない高負荷に直面したといいます。

「急遽アップデートとリソース増強を行いましたが、過負荷の状態は続きました。授業運営に大きな支障をきたすことなく難局を乗り越えられたのは、TeamsやStreamなどのクラウドアプリケーションを併用できたことが大きかったと思います。しかし、当初Scombの負荷低減の目的で学内に案内したクラウドの利用が、教員、事務職員、学生の間で急速に広がっていきました。次に待っていたのは、『クラウドアプリケーションのデータ保護』という課題でした」(佐藤氏)

このMicrosoft 365のデータ保護、クラウド上での安全なバックアップ、という課題を解決したのが「NetApp SaaS Backup」です。

### Microsoft 365のバックアップに NetApp SaaS Backupを採用

NetApp SaaS Backupは、Microsoft 365(SharePoint Online、Exchange Online、OneDrive for Business、Teamsなど)をAWS S3またはAzure



芝浦工業大学  
情報システム部 情報システム課  
佐藤 剛氏

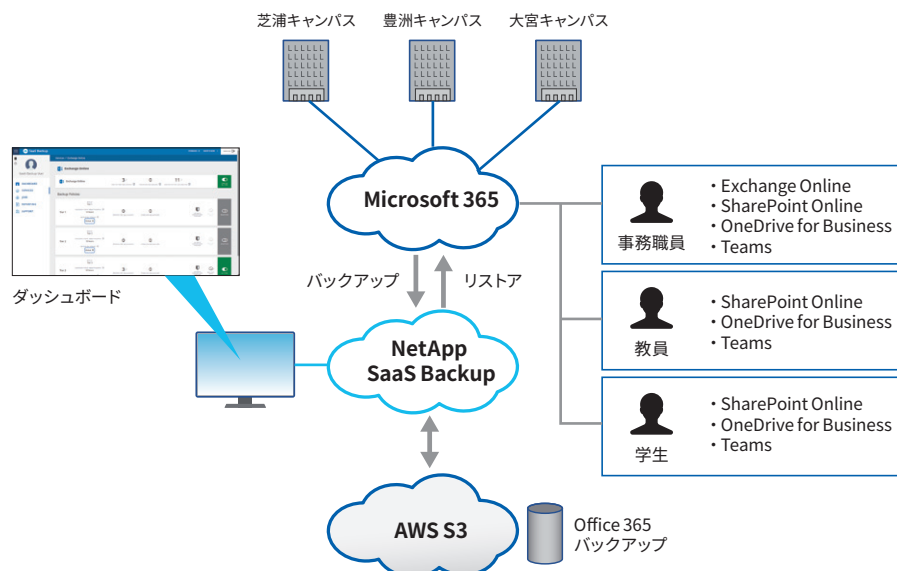
Blob Storage上で保護するクラウドサービスです。SaaSバックアップ&リストアを安全かつ容易に行え、無制限のストレージ容量、24時間365日のサポートの提供など、企業・組織向けソリューションとして優れた特長を備えています。

「第1期として事務職員向けに、第2期として教員向けにNetApp SaaS Backupを導入しました。教職員間では、これまでもオンプレミスのSharePointを利用したファイル共有が頻繁に行われており、データ保護とセキュリティは万全の仕組みを整えてきました。SharePoint用のストレージにはNetApp FASシリーズを利用しており、SharePoint連携のバックアップソリューションによるデータ保護を長年利用してきました。このオンプレミス環境からSharePoint Onlineへ移行する際に、従来同様のデータ保護の必要性を感じ最初



# データ保護

## SharePoint Exchange OneDrive Teams



に検討したバックアップソリューションが NetApp SaaS Backup でした」と佐藤氏は振り返る。

SharePoint Onlineでは、事務職員向けのポータルサイトが提供されており、授業関連をはじめ学校運営に関わる様々なデータがやりとりされます。データ保護とセキュリティには厳格なポリシーを適用しています。

「Microsoft 365ではデータの可用性は保証されていますが、本来の意味としてのバックアップは提供されていません。たとえば、OneDriveの削除データの保護期間は最大で93日。ユーザーが誤ってデータを削除してしまったことに気づかないまま、完全にデータを失ってしまうリスクがあります。ユーザーの誤操作や予期しない事故によるデータ喪失には自分たちで備えるしかないのです」(佐藤氏)

佐藤氏は、NetApp SaaS Backupの機能検証を実施し、クラウドバックアップ&リストアソリューションとして、芝浦工業大学が求める要件を満たしていることを確認しました。NetApp SaaS Backupが導入されたのは2020年8月のことです。

「セットアップはわずか1時間程度で完了でき、ユーザーグループとバックアップ対象

を設定するだけで、自動的にバックアップが開始されました。もともと必要だったSharePoint以外にもExchange、OneDrive、Teamsのバックアップが取れることも非常に魅力的です。ユーザーに委ねたオンプレミスからのデータ移行も順調に進んでいます」(佐藤氏)

### オンライン授業の実施とともに Microsoft 365の活用が急伸

芝浦工業大学では、オンライン授業の導入とともにMicrosoft 365の活用が急伸しました。Streamによる授業映像のオンデマンド配信、Teamsを利用した研究やプロジェクトの推進、Formsによるオンラインアンケートの実施など、各種アプリケーションの利用も大きく広がっています。

「NetApp SaaS Backupを利用することで、ふだん意識することのないクラウドアプリケーションの複雑なデータ構造を正しく把握できました。たとえばTeamsでは、メッセージはExchange、チャンネルで共有されているファイルはチームのSharePoint、プライベートチャットで共有されたファイルはOneDriveといった具合に保存先が異なります」(佐藤氏)

NetApp SaaS Backupでは、ダッシュボードからクラウド上のバックアップデータの

中身を参照でき、Teamsの複雑なデータ構造も一目瞭然になります。また、ユーザー、ファイル種類、保存日時などのインデックスが設定されているので、復旧させたいデータを迅速に特定することが可能です。

「世代管理されたバックアップデータの差分を比較して、変更・作成・削除したファイルの詳細な履歴を確認できることも安心ですね。また、日々アップデートされるTeamsに対して、きちんと追隨してバックアップ機能を提供しているところも信頼できます」と佐藤氏は評価します。

芝浦工業大学では、1年程でメールボックスが容量制限に達してしまうようなユーザーに対してExchangeのデータを半年で自動消去する設定を案内していますが、自動削除されたデータについてもNetApp SaaS Backupにはバックアップデータが保持されます。

「クラウドへ移行したことで、データはますます増える傾向にあります。そのデータを無制限に保護できるのはNetApp SaaS Backupの大きな魅力です」(佐藤氏)

### 大学活動を止めないインフラの一翼を 担うNetApp SaaS Backup

芝浦工業大学のMicrosoft 365の活用推進

## SUCCESS STORY

とNetApp SaaS Backupの導入は、コロナ禍において大学活動を停滞させないための、いわばBCP(事業継続計画)の基盤としての役割を果たしました。煩わしいバックアップ運用を自動化できることもNetApp SaaS Backupの大きなメリットです。Microsoft 365環境に対して、対象ごとに設定したポリシーに応じて確実にバックアップを取得し続けます。

「バックアップ対象が大幅に拡大したにもかかわらず運用負荷を抑制できているのは、NetApp SaaS Backupの優れた機能によるところが大きいと思います。『クラウドアプリケーションのバックアップはクラウドで』

と言うと当たり前聞こえますが、『クラウドの規模とアップデートのスピードに追いつながら確実にデータを保護するには、クラウドバックアップしかない』というのが実感です」と佐藤氏は力を込めます。

さらに佐藤氏は、OneDriveを使った外部との安全なデータの受け渡しや、FormsやPower Automateによる業務効率化の支援など、Microsoft 365を利用したサービスを拡充していく考えを示します。

「Microsoft 365による様々なサービスを積極的に展開できるのも、NetApp SaaS Backupによってバックアップが安全に取得され、いざというときに速やかに復旧できる

環境があつてこそ。高い信頼性を備えたストレージ製品を提供し続けてきたネットアップならではの安心です。ネットアップが提唱する『データファブリック』が実現するハイブリッドクラウド環境は、私たちにとってもひとつの理想形です。これからも継続的な支援を期待しています」



### Netapp products

SaaS Backup

### Cloud Services

AWS S3



ネットアップ合同会社

TEL:03-6870-7600

Email:ng-sales-inquiry@netapp.com

ネットアップは、ハイブリッドクラウドのデータに関するオーソリティです。クラウド環境からオンプレミス環境にわたるアプリケーションとデータの管理を簡易化し、デジタル変革を加速する包括的なハイブリッドクラウドデータサービスを提供しています。グローバル企業がデータのポテンシャルを最大限に引き出し、お客様とのコンタクトの強化、イノベーションの促進、業務の最適化を図れるよう、パートナー様とともに取り組んでいます。

詳細については、[www.netapp.com/jp](http://www.netapp.com/jp)をご覧ください。



© 2020 NetApp, Inc. All rights reserved. 記載事項は、予告なく変更される場合があります。内容の一部または全部をNetApp, Inc.の許可なく使用・複製することはできません。NetApp、NetAppロゴ、SolidFireは、米国およびその他の国におけるNetApp, Inc.の登録商標です。その他記載のブランド・製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。CSS-0000-0000